

# 8. 教育改革や取り組みに対する賛否

## 8割以上の教員が「アクティブ・ラーニングの推進」に賛成。

教育改革や取り組みに対する意見を尋ねたところ、「アクティブ・ラーニングの推進」は賛成(「賛成」+「どちらかと言えば賛成」)の割合が8割を超えている。また「教育委員会制度の改革」については、2割台の教員が「内容がわからない」と回答している。小学校教員は中学校・高校教員に比べて「内容がわからない」と回答する割合が高く、「高校段階での到達度テストの導入」「大学入試制度の改革」「校長の裁量権拡大」についてもその割合は2割を超えている。

Q

現在、国が進めている(進めようとしている)次の教育改革や取り組みについて、あなたのご意見をお聞かせください。

図8-1 教育改革や取り組みへの賛否(小学校教員)

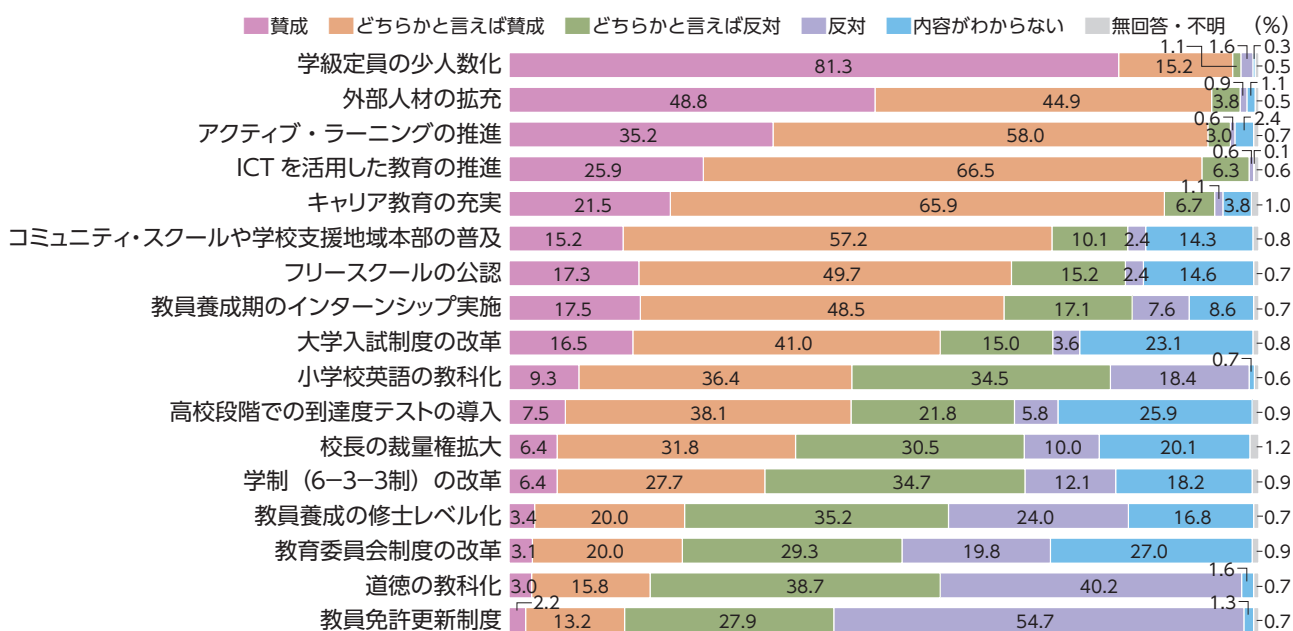


図8-2 教育改革や取り組みへの賛否(中学校教員)

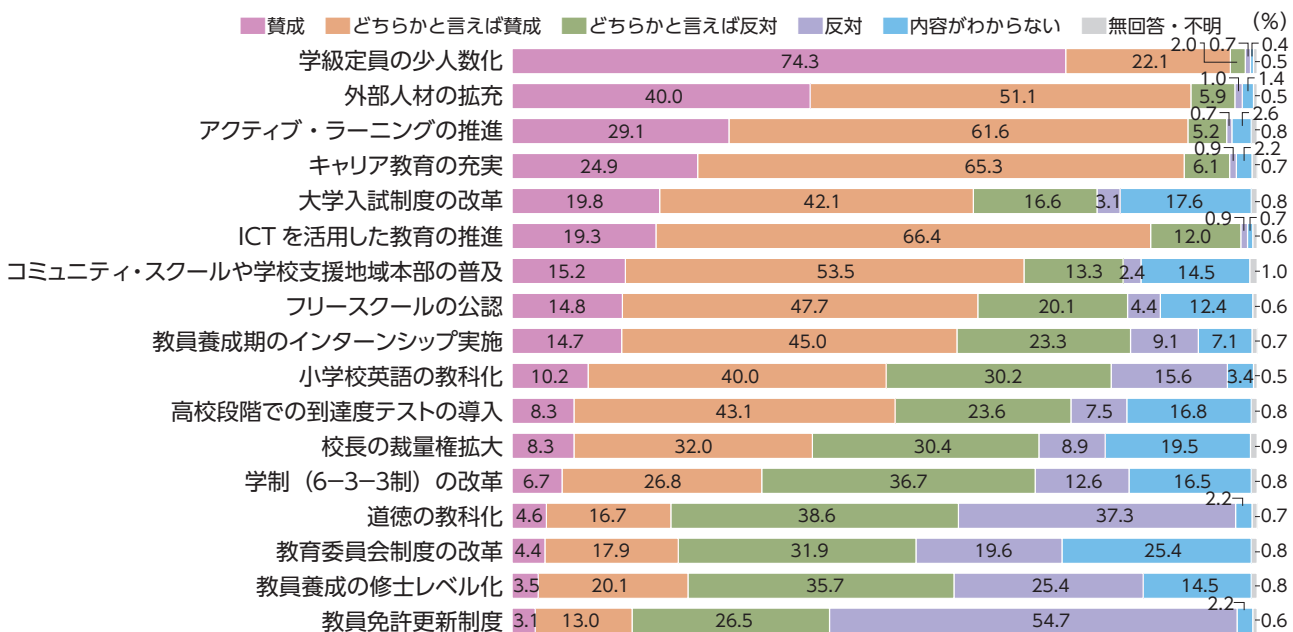
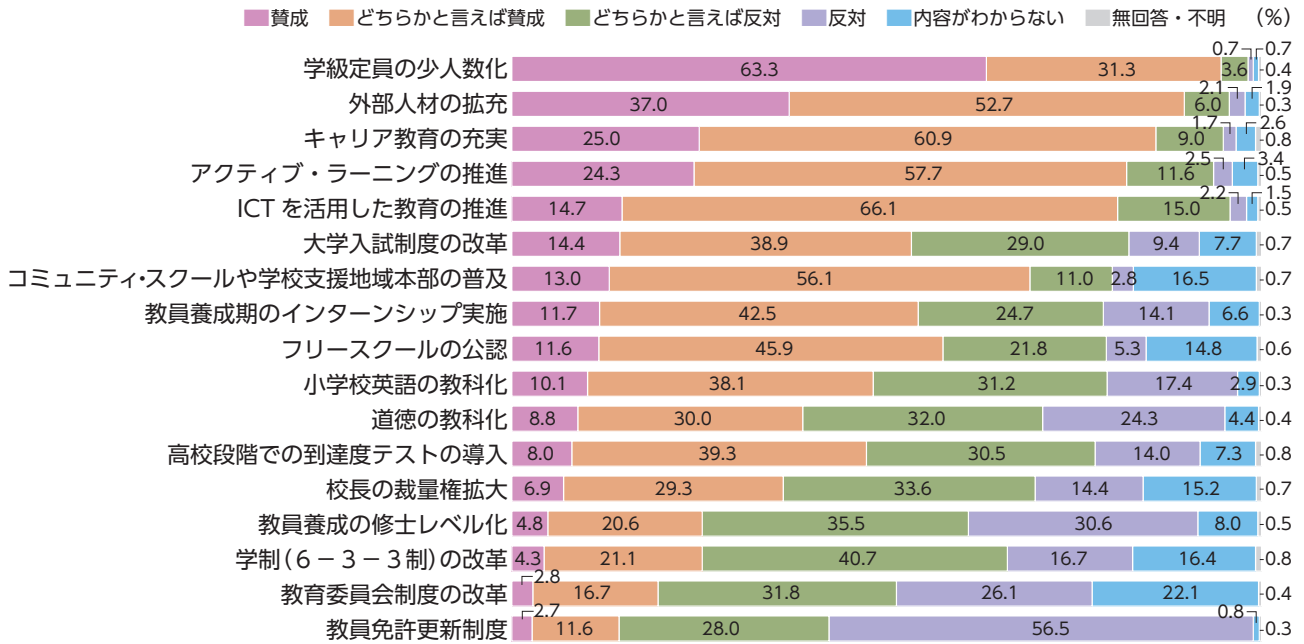


図8-3 教育改革や取り組みへの賛否(高校教員)



## 9. 将来展望

### 6割前後の教員が将来も「一教員として働きたい」と回答。

教員自身の将来展望について尋ねたところ、「できれば、将来管理職になりたい」と回答した割合はどの学校段階でも1割前後となっており、高校教員はその割合がやや低い。一方、「管理職にはならず、一教員として働きたい」と回答した教員は6割前後であり、小学校・中学校教員よりも高校教員のほうが割合が高い。また、どの学校段階でも1割程度の教員が「いずれは教員を辞めたいと思っている」と回答している。

**Q** あなたの将来展望について、もっともあてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

図9-1 教員自身の将来展望

